

第 112 回 日本画像学会 研究討論会

Imaging Conference JAPAN 2013 Fall Meeting

The ISJ's Technical Conference on Imaging Science

日本画像学会年次大会（通算第 112 回）「Imaging Conference JAPAN 2013 Fall Meeting」を、下記の要領にて開催いたします。

当学会の関連技術分野は、ハードコピーのみならずマーキング技術関連分野および新規イメージング技術に広がっており、画像関連技術全般にわたる広い分野の基礎と応用を対象とした技術論文を募集いたします。皆様の積極的な技術論文発表と、年次大会へのご参加をよろしくお願いいたします。

日時 2013 年 11 月 22 日(金)
会場 ハートピア京都
 京都市中京区竹屋町通烏丸東入
 清水町 375 番地（地下鉄丸田町駅直結）
 TEL 075-222-1777
主催 日本画像学会
企画・運営 日本画像学会関西委員会



研究発表募集分野

1. インクジェット
プロセス、ヘッド、インク材料など
2. 電子写真
プロセス、デバイス、感光体・現像剤など
3. ダイレクトマーキング
トナーマーキング、サーマルプリントなど
4. デジタルファブリケーション
イメージング技術の他分野への応用
5. 電子ペーパー／リライタブルマーキング
6. 新規イメージング
7. ディスプレイ材料・デバイス
有機 EL、液晶材料、その他発光素子など
8. 画像入力
イメージスキャナー、デジタルカメラなど
9. 画像処理およびネットワーク
10. 画像基礎および計測評価
11. 色・感性イメージング
12. 環境および省エネ関連

講演形式 口頭発表およびポスター発表（口頭発表を希望されていても、ポスター発表になる場合があります）。口頭発表は討論を含め 20 分を予定、英語のスライドをご用意頂き（発表は日本語で結構です）、原則として液晶プロジェクタをご使用願います。なおオーサーズインタビューも行ないません。

登壇資格 正会員または学生会員であること。ただし、講演申込み時の入会にて登壇者となることができます。

講演申し込み

学会の ICJ2013Fall ウェブページから、講演申し込み用ウェブページにアクセスして、申し込みを行ってください。なお申し込み用ウェブページは 7 月に開設予定です。

[申し込み時必要事項]

- ◆ 講演題目（和文&英文）
- ◆ 発表希望分野
- ◆ 希望発表形式（口頭・ポスター）
- ◆ 講演の概要（300 字以内）
- ◆ 講演者氏名（和文&英文）、会員番号、年齢
- ◆ 所属（和文&英文）、所属組織の住所
- ◆ 連絡先の住所、電話番号、FAX、e-mail
- ◆ 共著者の氏名および所属（和文&英文）

講演申込み締切 2013 年 9 月 3 日(火)

予稿原稿について

予稿原稿作成支援のためのテンプレート (MS Word) を準備しておりますので、ご利用下さい。

予稿集は、発表者から提出された原稿の PDF ファイルを元に、モノクロ印刷により作成しますが、CD-ROM 版予稿集にはカラー原稿のまま収録することができます。

予稿原稿提出の際は、電子ファイル (MS-WORD ファイルに限定します) を、予稿投稿用ウェブページからアップロードしていただきます。また、同ウェブページ上で PDF 化を行います。

予稿原稿提出の詳細につきましては、予稿作成要領もしくは予稿投稿用ウェブページをご参照ください。予稿投稿用ウェブページは、講演申し込み締め切り後の 9 月上旬に開設いたします。

予稿原稿締切 2013 年 10 月 1 日(火)

お問い合わせ e-mail: event@isj-imaging.org

日本画像学会事務局：〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内
 TEL (03) 3373-9576 FAX (03) 3372-4414

日本画像学会ホームページ <http://www.isj-imaging.org/isj.html>

ICJ2013Fall ウェブページ

http://www.isj-imaging.org/event/conference/ICJ2013F/ICJ2013F_info.html